

日本の決済システムの強化に向けた日本銀行の取組み

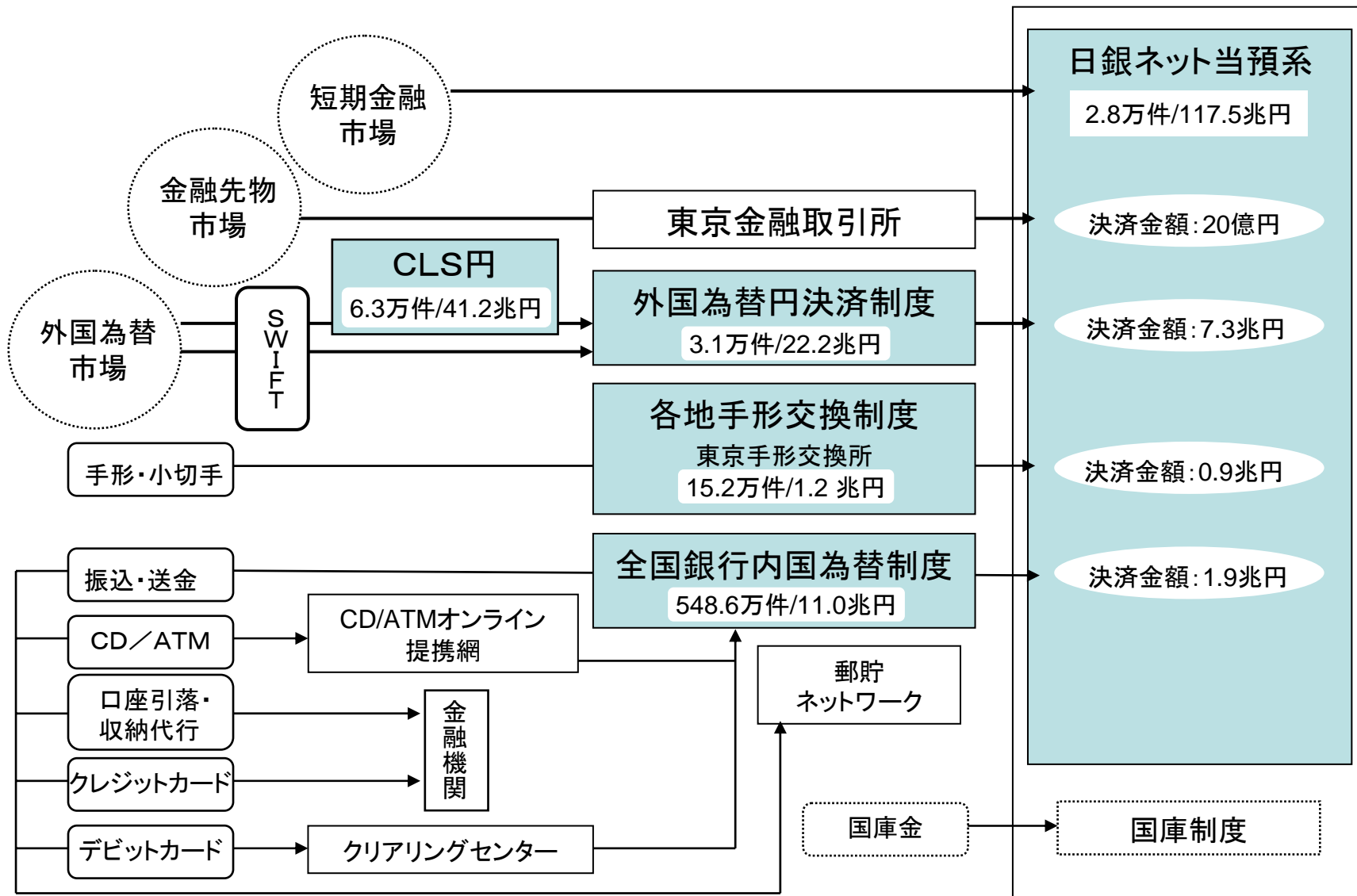
国際コンファレンス「決済システムの強化を考える」

2009年2月10日

日本銀行 決済機構局

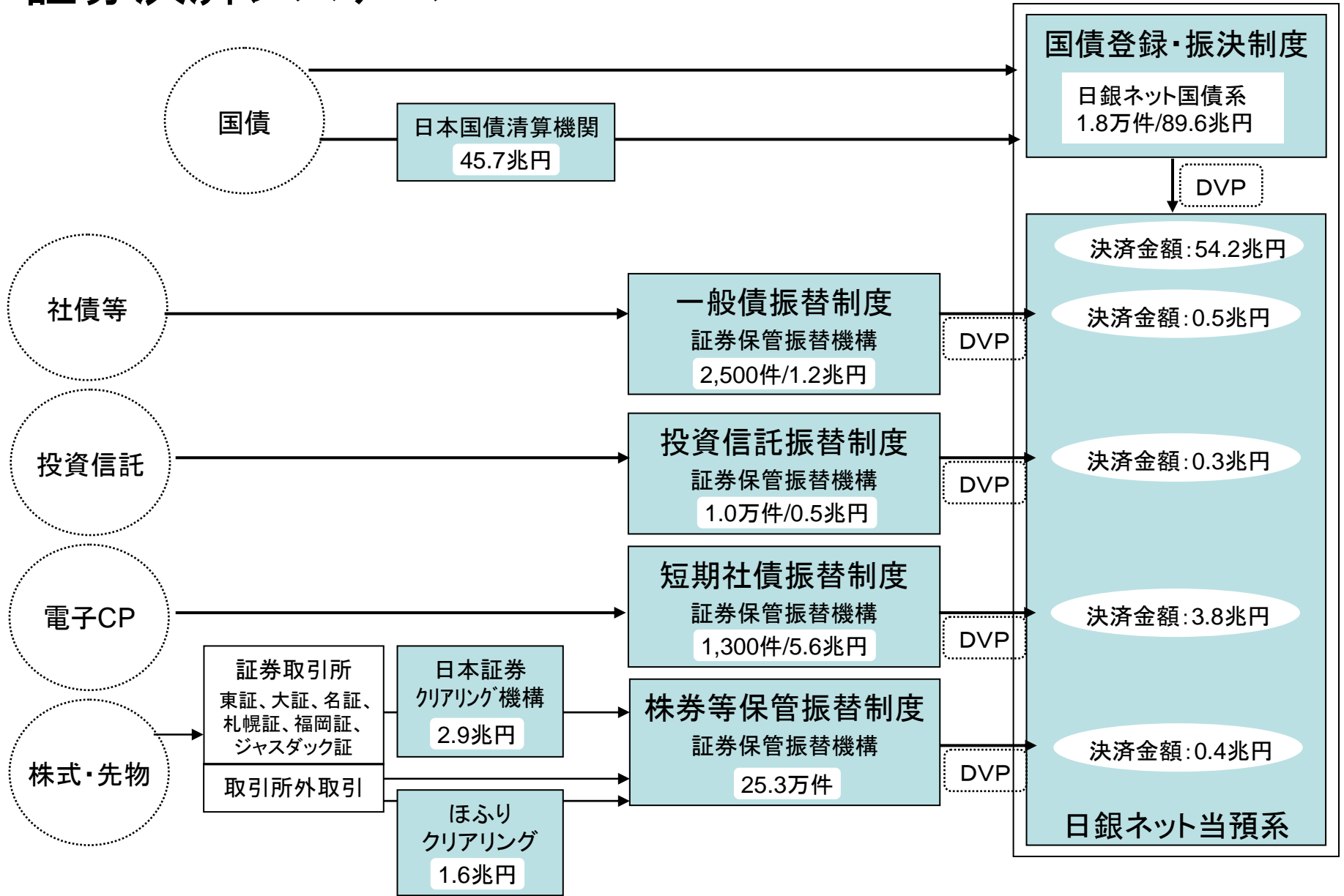
参事役 外山 晴之

資金決済システム



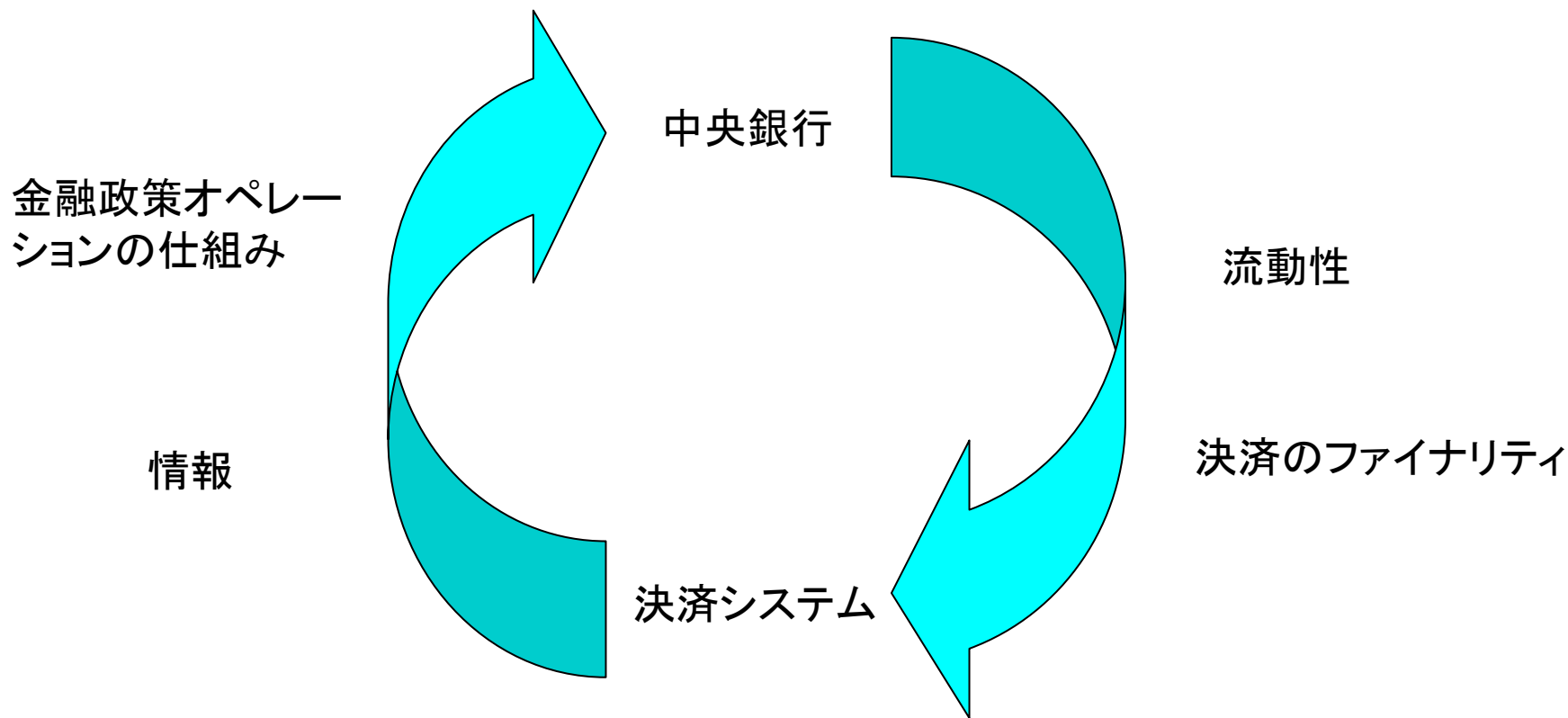
(注) 計数は、08年1～9月中の1営業日平均(CLS円は07年中の1営業日平均)。

証券決済システム



(注) 計数は、08年1～9月中の1営業日平均。清算機関の計数は債務引受高。

中央銀行は、その主要な任務を遂行する上で、安全かつ効率的な決済システムを必要とし、決済システムは、中央銀行による安全かつ効率的な運営を必要とする。



過去数ヶ月の間見られたように、流動性が低下した場合には、各国中央銀行は決済システムの機能を回復するよう努めることになる

- 不確実性が高まる状況の下では、流動性の出し手は、金利にはより高いリスクプレミアムを、担保にはより高い安全性を要求し、極端な場合には、貸出枠の撤廃に踏み切る。資金の取り手は、可能な限り自己資産を売却し、中央銀行からの貸出に頼る場合もある。
- 中央銀行は、通常、金融市場調節(オペレーション)を通じて、市場全体の流動性の量の調整に努めており、市場機能によって、流動性が資金不足の主体に行き渡ることを期待している。金融市場がこうした基本的な機能を失った場合には、中央銀行は民間金融機関に代わり、市場での資金配分を行い、場合によっては、企業への信用供与を行うなど、平常時には取られない特別な手段を使わなくてはならないこともある。最近の金融危機に対応するため、こうした特別な手段は、幾つかの中央銀行により実際に採用されている。

BIS支払・決済システム委員会(CPSS)による主な基準・報告書

(基準)

- システミックな影響の大きい資金決済システムに関するコア・プリンシプル
(原題: Core Principles for Systematically Important Payment Systems)
(2001年1月)
- 証券決済システムのための勧告
(原題: Recommendations for securities settlement systems)
(2001年11月、証券決済システムに関するCPSS・IOSCO共同作業部会)
- 清算機関のための勧告
(原題: Recommendations for Central Counterparties)
(2004年11月、証券決済システムに関するCPSS・IOSCO共同作業部会)

(報告書)

- 中央銀行による決済システムのオーバーサイト
(原題: Central bank oversight of payment and settlement systems)
(2005年5月)
- OTCデリバティブの清算・決済の仕組みにおける新展開
(原題: New developments in clearing and settlement arrangements for OTC derivatives)
(2007年3月)
- 決済システムの相互依存関係
(原題: The interdependencies of payment and settlement systems)
(2008年6月)

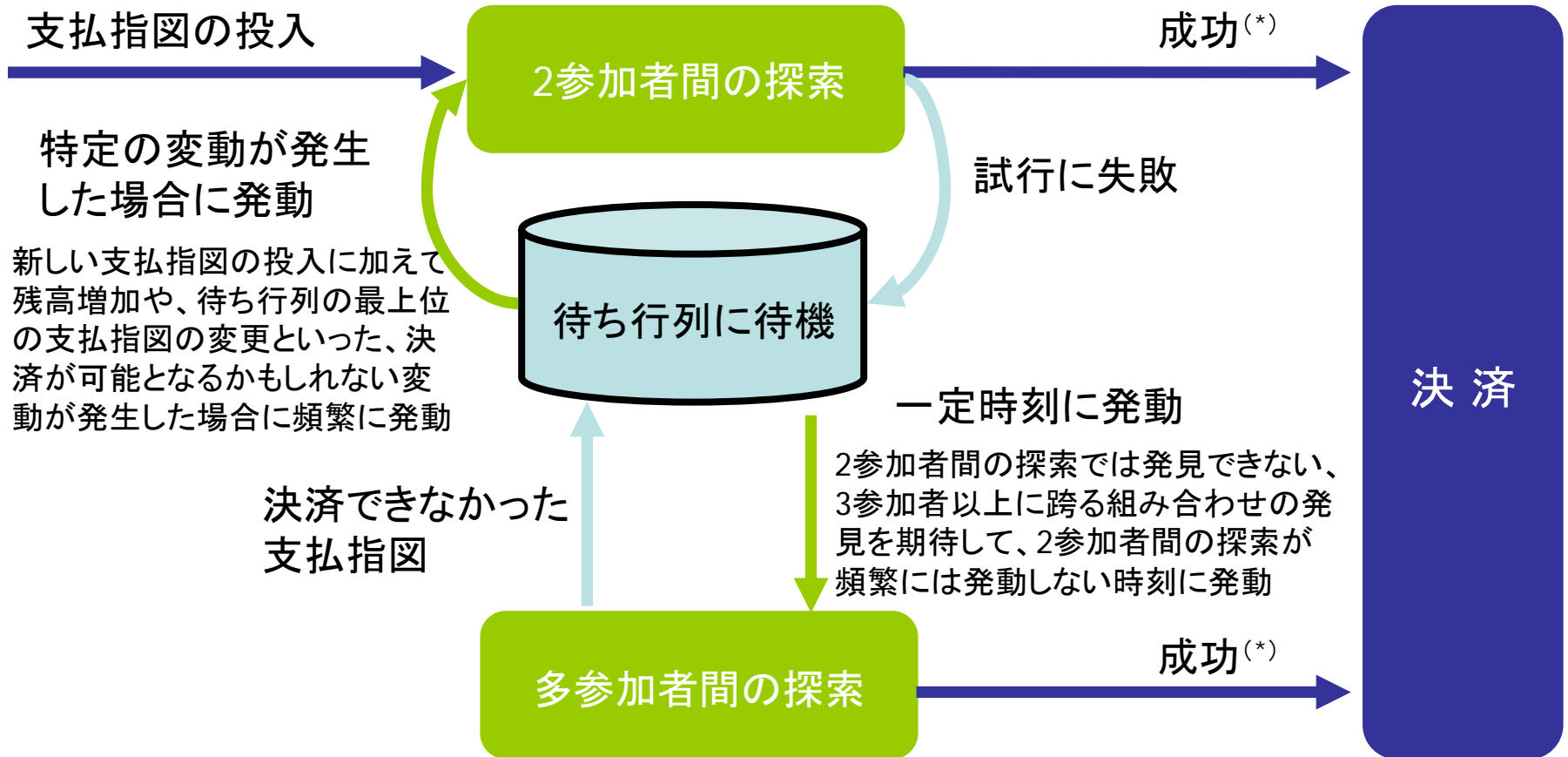
*BIS=Bank for International Settlements (国際決済銀行)

*CPSS=Committee on Payment and Settlement Systems (BIS支払・決済システム委員会)

*IOSCO=International Organization of Securities Commission (証券監督者国際機構)

次世代RTGS:流動性節約機能の導入

<流動性節約機能付RTGSによる決済プロセス>



(*)結果的に、1本の支払指図を単独で即時決済する場合も含む

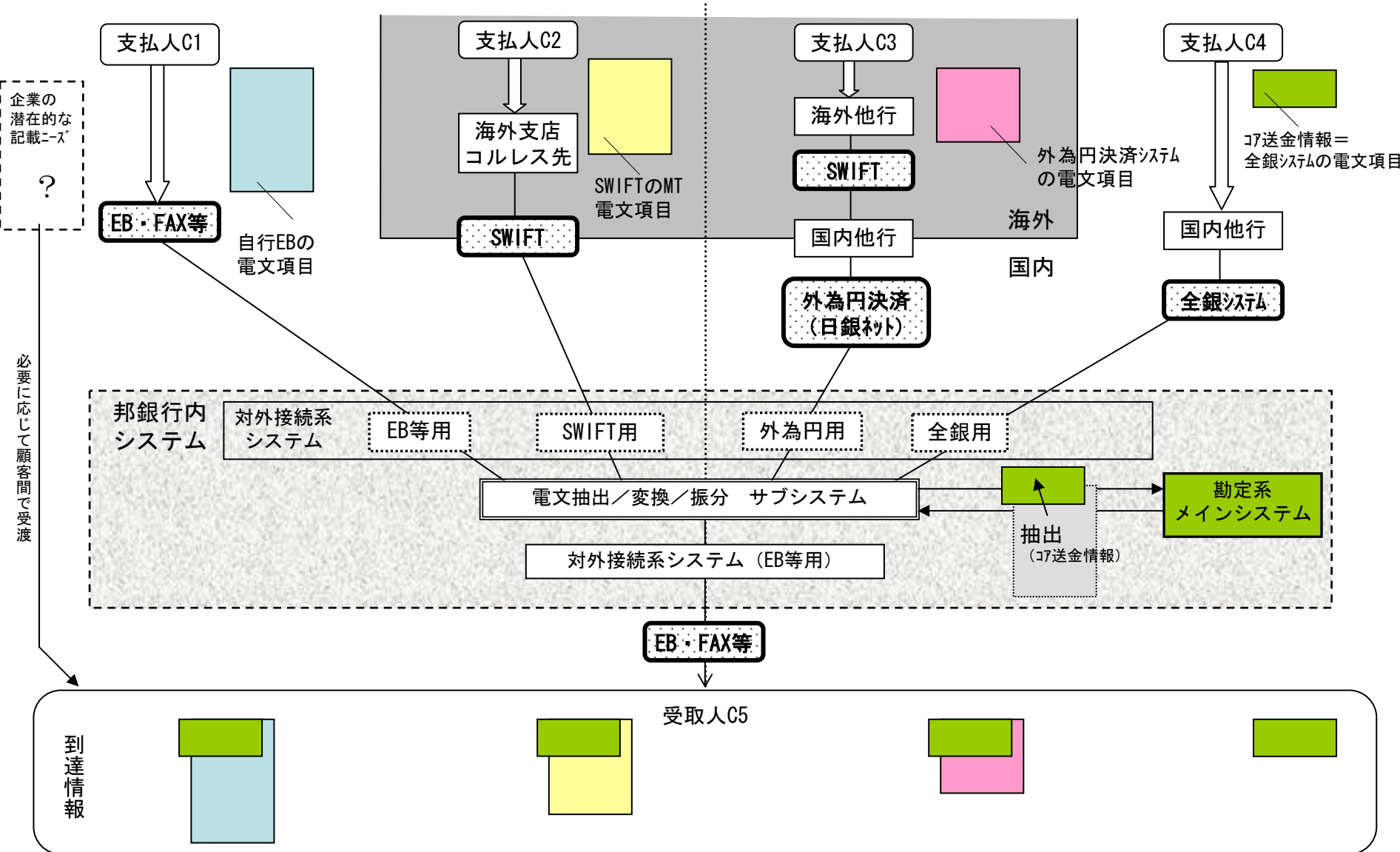
リーマン・ブラザーズの破綻がわが国決済システムにもたらした教訓

- リスク削減策の重要性の再認識
- 決済システムからの迅速かつ秩序立った離脱を可能とする手続の改善余地
- 当座貸越供与枠の撤廃・縮小に起因する決済システムの機能低下への対応
- 多層化した組織形態、破綻処理手続の拠点所在国間での相違に起因する複雑さへの対応
- CDS取引における追加損失発生懸念の増大、清算機関の設立や他のポスト・トレード処理のための仕組みの必要性の認識

被仕向銀行の送金データ処理

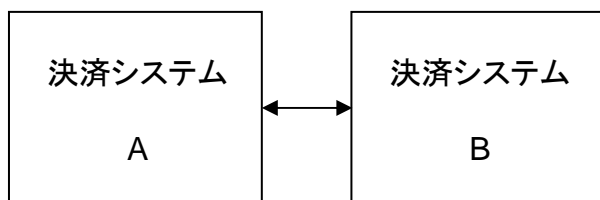
自行ネットワーク → 自行ネットワーク

外部ネットワーク → 自行ネットワーク

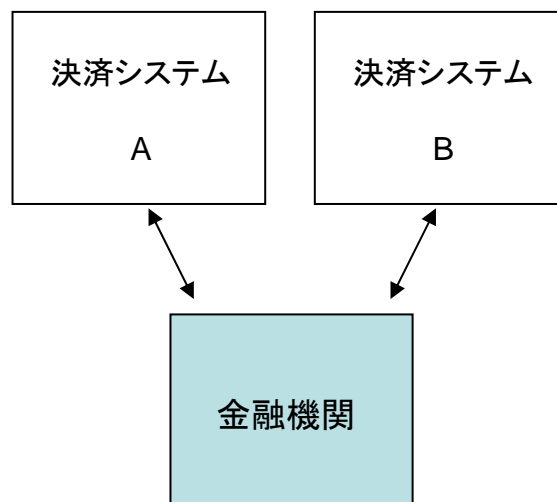


決済システムの相互依存関係の種類

① 決済システム自体の相互依存関係



② 金融機関を介した相互依存関係



③ 外部インフラに基づく相互依存関係

